

琵琶湖・GX推進対策特別委員会

- 1 開催日時 令和5年6月5日（月） 14時01分～16時07分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 総合企画部長、琵琶湖環境部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 付議事件に係る関係部局の取組について

①琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組状況について

委員からは、市町のMLGsの取組に対しては県からの支援や後押しをお願いしたい、県の施策のスライドなどではSDGsのロゴが使われているが、MLGsのロゴもできる限り積極的に活用されたい、大阪関西万博での滋賀県の出展においては琵琶湖をテーマにされると聞いているが、単に展示だけで終わらせるのではなく、最先端の技術なども使って琵琶湖をアピールしていただきたい、などの意見が出された。

②森林づくりに係る施策の方向性について

委員からは、森林保全には人材の育成・確保が必須であるので、森づくりアカデミーを積極的に活用されたい、スギ花粉等への対策については、県民の健康に関わることであるので、森林づくり基本計画に盛り込み取り組んでもらいたい、などの意見が出された。

③CO₂ネットゼロ社会づくり推進に向けた取組状況について

委員からは、CO₂の削減について、県内の各団体に対して県がリーダーシップをとって取り組みを進められたい、バイオ炭の研究については、県内企業や大学と連携し、全庁をあげてしっかり取り組む必要があるのではないか、などの意見が出された。

(2) 委員会の運営方針について

今年度の重点調査項目は、「琵琶湖保全再生施策に関する計画およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の推進について」「琵琶湖をとりまく森林の保全および再生について」「本県におけるGXの推進について」の3項目とされた。

運営方針については、「執行部から説明を求めるほか、可能な限り、行政調査、県民参画委員会および参考人からの意見聴取等を実施することにより、多面的な調査を行う。」とされた。



委員会に配付された資料

- 資料 1 琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組状況について
- 資料 2 森林づくりに係る施策の方向性について
- 資料 3 CO₂ネットゼロ社会づくり推進に向けた取組状況について